

令和4年2月10日（木）定例記者会見 市長コメント

皆様方には、平素より市政運営にご協力いただき、厚くお礼申し上げます。

本来であれば、私がこの会見の席に着き、直接、お話をさせていただくところですが、このたび、新型コロナウイルス感染という診断を受け、現在、自宅待機を余儀なくされている状況です。本日は、私に代わって関係部長からの説明となりますことに、深くお詫び申し上げます。

さて、令和4年度当初予算案でございますが、市長就任後本日で12日目、実質7日で新年度の予算及び事業を公約どおりすべて変更することは実質不可能であり、当初予算は私の判断で、特に年度当初から変更したい部分のみを変えております。

そのため、今後の新年度補正予算にてわたくしの考える事業を推進するようにいたします。

選挙公約でお約束した、

- ・財政再建を成し遂げるまで、市長給与を削減し、自らの範を示します。

という点につきましては、本議会において3割削減案を提出させていただきます。

- ・公共事業の優先順位を見直し、市の発展に資する企業誘致、市民の生活をより豊かにする社会基盤整備を行います。

- ・市のトップとして市役所の組織を守るのではなく、市民の皆さんを守り市益をもたらす組織づくりを行います。義務的経費を減らし、若く優秀な人材を活かし成長を促す人事制度改革を行います。

という点につきましては、これら物事を実際に動かすために新しい体制を4月からスタートさせるため、機構改革を行います。本定例会に、部設置条例の改正案を提案します。

修正・補正が多くなる一年となるかと思いますが議員各位の皆様への、説明・対応にしっかり努めてまいりますので、ご指導のほどよろしくお願い申し上げます。